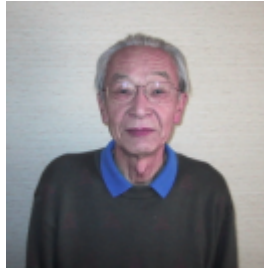


新年を迎えて

生き活き夢くらぶ 代表 湯浅佐智夫



皆さんには、新しい年をお元気にお迎えのことと存じます。早いもので、生き活き夢くらぶが発足して1年になろうとしています。
 昨年は、手探りの状態の中での夢くらぶの活動でしたが、お互いの交流・親睦という点については、それなりの成果があったのではないかと考えています。
 今年は、そうした昨年の活動の上に立ってさらに一歩踏み込んだ活動をしていくことが求められると思います。
 明るく楽しくをモットーにみんなで知恵と力を出し合った活動をしていきましょう。

中高齢者お茶飲み会

日時：1月24日(土) 15時~17時
 場所：ふれあいかん(ろうきん2階)
 会費：300円

当日はレークタウンクリニック職員のご協力により血圧測定、血糖値測定を行います。お茶を飲みながら午後のひとときを楽しく過ごしませんか?
 ご参加をお待ちしております。



冬休みに「ふれあいかん」であそんだよ!

子育て支援活動を夏休みに続き冬休みにも行いました。ボランティアの方々も時節柄お忙しく、今回は12/25、1/5,6,7と4日間だけとなりました。12/25はわくわく文庫の「クリスマスお話し」に引き続き、生き活き夢くらぶ会員もお手伝いしてお正月リースを作りました。それぞれ好きなパーツを選んで素敵なお正月リースが完成。約40名が参加しました。1/5からは「ふれあいかん」で百人一首や囲碁などで遊びました。お手伝いの皆様ありがとうございました。

お正月リース作り



見て! こんなの出来たヨ!



あやとりできるよ!



手品です! 大人が遊んでもらいました



わたしたちは、おにぎょうとピースがだいすき!



囲碁



百人一首 へんな字だなぁ??

地域通貨で何ができるか?



講師プロフィール
 嵯峨生馬さん(さがいくま)
 (株)日本総研
 創発戦略センター研究員
 熊本市出身



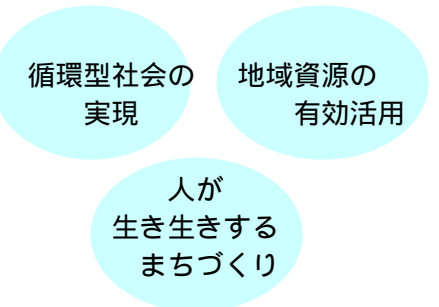
地域通貨(community currency) 現在日本には350ある。
 紙幣方式、通帳方式、口座方式等

12月30日秋津レークタウンクリニックにて第3回「地域通貨の勉強会」を開催しました。講師に(株)日本総合研究所研究員の嵯峨生馬さんをお招きして、「地域通貨を元気にする7つの方法」と題し、地域通貨を使って柔軟で幅広い活動ができるお話などをうかがいました。
 今回は市職員や他地域のまちづくり会の方なども含め24名の参加があり、質疑応答では皆さん活発に質問されていました。

また、少しずつ具体的な活動に展開していきたいという声もあがっていますので、今後も勉強会を続けながらレークタウンでの地域通貨実現に向けて準備を進めていけたらと考えています。

地域通貨を元気にする方法7つの「キーワード」

定期的な「イベント」がコミュニティにのちを吹き込む
 「プロジェクト」がコミュニティを育てる。
 目に見える「ゴール」を設定する
 =成果を分かち合うことが「喜び」につながる
 わかりやすい「交換価値」を確保する
 =みんなの「共通の関心事」を発見しよう
 企業のポイントに学べ
 =企業のポイントが「地域通貨化」している
 「使えるお店」から「使うお店」へ
 センスオブコミュニティ(共同体意識)



第23回健康教室

インフルエンザの予防と対策



講師：木村 孝文先生

(秋津レークタウンクリニック院長)



11月22日 第23回健康教室が秋津レークタウンクリニック2階会議室で開催され、33名が参加しました。テーマは「インフルエンザの予防と対策」で講師は秋津レークタウンクリニック院長の木村孝文先生でした。内容は、インフルエンザは、渡り鳥の鴨が運んで鳥や動物を媒介して感染すること。もし、子どもが感染したらアセトアミノフェンが効果的なこと。予防接種の効果・必要性など、具体的なデータをもとにわかりやすいお話がありました。

第24回健康教室

日時：1月17日(土) 午後3時30分~5時
 場所：秋津レークタウンクリニック2F大会議室
 テーマ：「頭がよくなる食生活」
 講師：片野 學先生(九州東海大学農学部教授)

夢くらぶの輪を
 みんなで広げていきましょう

未加入のお知り合いをぜひ「生き活き夢くらぶ」のお仲間にお誘い下さい。

事務局からの
 おねがい